

平成30年度 施策評価シート（平成29年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち

施策 06 防犯対策の推進

主管課： 交通防災課

関係課： 経済課、学校教育課、生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民	意図（どのような状態にしたいのか） 市民が犯罪から守られ、被害に遭わないまちをつくる。
------------------------	--

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

人口千人当たりの刑法犯認知件数（年間）						（件）	交通防災課
基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）		
11.40	9.05	9.03	8.50	8.00	10.00		
向上指針	下がると良い	（状況）前年度に比べ0.02件減少し、目標値を達成しています。 （原因）自治会や防犯連絡員による継続的なパトロール、夜間の照度確保を目的としたLED防犯灯への改修、犯罪の未然防止を図るため設置された防犯カメラ等による抑止力が働いているものと考えられます。					
対前年度	向上						
目標達成度	達成						
次年度課題	課題としない						

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	目標値（H33）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針						
対前年度						
目標達成度						
次年度課題						

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	決算	決算	決算	予算	見込
事業費合計	86,299	65,644	188,760	97,612	97,478
人件費	0	6,851	10,320	0	0
トータルコスト	86,299	72,495	199,080	97,612	97,478

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
01 防犯意識の向上	横ば					0	0	0	0	0
02 地域で行う防犯活動の推進	低下	低下				16,266	15,030	7,038	12,605	12,471
03 まちの防犯機能の充実	向上	向上				64,353	44,902	176,091	79,296	79,296
04 消費者の安全・安心の確保	横ば	維持	低下			5,680	5,712	5,631	5,711	5,711

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

<p>防犯連絡員・自治会等の防犯パトロールや学校・保護者・地域による子どもの見守り活動を支援し、犯罪発生を抑止に努めます。</p> <p>また、防犯講話等により、市民の防犯意識の向上と被害に遭わないための対策を図ります。</p> <p>消費者トラブル防止のため、情報提供により市民の意識向上を図るとともに、相談員の能力向上に取り組みます。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

前年度の実行内容、成果及び次年度以降に向けた課題

<p>自治会や防犯連絡員による地域ぐるみの防犯パトロールの実施と学校、保護者、地域による通学路でのあいさつ運動等の見守り活動を行いました。また、平成29年度は新守谷自転車駐車場に防犯カメラを2台設置し合計148台で犯罪の未然防止に努めています。</p> <p>今後も引き続き、LED防犯灯や防犯カメラを整備し安全で安心なまちづくりを進めてまいります。</p>	推進状況	順調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	削減

次年度の方針（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

<p>児童生徒の安全を守るため、学校・保護者・地域と連携した防犯パトロール等を強化することで、犯罪の抑止に努める。</p> <p>防災子ども安全交付金等の活用により、LED防犯灯、道路照明灯及び公園・遊歩道灯の計画的な整備を進め、犯罪の未然防止に努める。</p> <p>多様化する消費者トラブルに対応するため、消費生活相談員のスキルアップや相談体制の強化により情報収集に努め、市民に的確な情報提供と対応を行う。</p>	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持